

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
1-04-001-2	長寿命化	—	区分2	透明ボルトキャップ (透明ボルトアイキャップ)	㈱川インフラ建設 中国支店	令和4年10月5日	鋼構造物のボルト部に、透明ボルトアイキャップをつば(キャップで、帽子のつばのような部分)のみ接着し、発錆しやすいボルト部を防錆する技術。耐久性向上とともに、内部可視となり、点検時近接目視や交換時取り外しの時間短縮を実現する。 
1-04-002-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	クロロガード (耐塩害コンクリート用混和材)	MUマテックス㈱	令和4年10月5日	コンクリート練混ぜ時にセメント等の結合材に置換して使用することにより、高い塩化物イオン浸透抵抗性が得られる混和材である。塩害対策が必要となる構造物の長寿命化、維持管理の軽減が図られる。 
1-04-003-2	長寿命化	—	区分2	長寿命補強土モルタル吹付型	長寿補強土㈱	令和4年10月5日	斜面の崩壊を防止する補強土工の長寿命化を図った工法である。高耐久化した部材を使用し、しかも部材がすべてコンクリートの内部に収まるため、塩害や紫外線などの劣化要因を受けにくく、長寿命化につながる。 
1-04-004-3	長寿命化	効率化	区分3	バスク工法wide	㈱マテリオリバ	令和4年10月5日	ガラス短繊維入りポリマーセメントモルタル(バスク)を使用して、既設モルタル・コンクリート面のクラック等の補修をした上で、表面のコーティングを行い、劣化したモルタル・コンクリート面の再生・長寿命化を図る技術。 
1-04-005-3	長寿命化	—	区分3	フラットキャップ	災対新技術研究会	令和4年10月5日	法面保護のための鉄筋挿入工において、頭部定着部材にフラットキャップを使用することで、地表面に突出する定着余長が不要となり、突出物が無く、法面保護を仕上げる事ができる。インシヤルコストの低減に加え、落石衝突などの破損がなくなり、LOCも減少できる。 
1-04-006-3	長寿命化	—	区分3	UVPPS工法	一般社団法人 SOFR工法協会	令和4年10月5日	紫外線で硬化する柔軟なFRPシートをマコネーズ状の貼付プライマーを利用して貼付けることで、鋼構造物・コンクリート構造物の補修や予防安全を行う工法である。 
1-04-007-3	長寿命化	効率化	区分3	ロードプラスターK	シンレキ工業㈱	令和4年10月5日	ポットホール補修等の際、転圧前に散水することで早期に硬化する耐久性に優れた全天候型常温アスファルト混合物。骨材飛散抵抗性や耐流動性に優れ、柔軟性がありひび割れ抵抗性が向上したため、長期供用が可能となる。 
1-04-008-3	長寿命化	—	区分3	塩害対策用高遮断形下塗塗料 「タイエンダー下塗」	大日本塗料㈱	令和4年10月5日	鋼構造物下塗塗料で、塩害環境下でも外部からの腐食因子(塩分、水、空気)を遮断し、優れた高遮断層を形成する。橋梁や建築物の鋼製部材、配電盤BOX等新設・改修工事で使用でき長寿命化を図ることができる。 
1-04-009-2	長寿命化	—	区分2	Znカートリッジ工法	㈱ピーエス三菱	令和4年10月5日	塩害劣化した、または劣化が予想されるコンクリート構造物に対し、代替容易な流電陽極方式鋼材腐食抑制工法である。 
1-04-010-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	遮蔽型マクロセル腐食対策工	ポノリスソリューションズ㈱	令和4年10月5日	絶縁材「プロテクトシルCIT」を打継目に塗布し、新旧コンクリート間に絶縁層を形成させて、鉄筋腐食を抑制した後に「マスターエマコ」にて断面修復する工法。 
1-04-011-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	HQハイブレンAU工法	ニチレキ㈱中国支店	令和4年10月5日	コンクリート橋(新設・補修橋)の橋面防水工事において、従来は実施していなかった30年を想定した負荷(耐久性試験)にも合格する耐久性に優れた橋面防水材である。 
1-04-012-3	長寿命化	—	区分3	コンテナファルト	ニチレキ㈱中国支店	令和4年10月5日	コンテナヤードや重交通路線など、重荷重を受ける条件下でも加熱混合物が塑性流動しづらいポリマー改質アスファルトで、耐流動性があり長寿命化に資する技術である。 
1-04-013-3	長寿命化	高度化	区分3 (推奨技術)	ハレーサルト張り出し歩道	ランデス㈱	令和4年10月5日 (令和5年10月18日更新)	コンクリート原材料の約50%を反応性が高く低炭素な高炉スラグとし、低水結合材比として組成を緻密化し、塩分や水分、炭酸ガス等の劣化因子の侵入を防ぎ、高耐久・長寿命化を図ったプレキャスト製品である。 
1-04-014-3	長寿命化	高度化	区分3 (推奨技術)	ハレーサルト自由勾配側溝	ランデス㈱	令和4年10月5日 (令和5年10月18日更新)	コンクリート原材料の約50%を反応性が高く低炭素な高炉スラグとし、低水結合材比として組成を緻密化し、塩分や水分、炭酸ガス等の劣化因子の侵入を防ぎ、高耐久・長寿命化を図ったプレキャスト製品である。 
1-04-015-3	長寿命化	高度化	区分3 (推奨技術)	ハレーサルトスリット側溝	ランデス㈱	令和4年10月5日 (令和5年10月18日更新)	コンクリート原材料の約50%を反応性が高く低炭素な高炉スラグとし、低水結合材比として組成を緻密化し、塩分や水分、炭酸ガス等の劣化因子の侵入を防ぎ、高耐久・長寿命化を図ったプレキャスト製品である。 
1-04-016-3	長寿命化	高度化	区分3 (推奨技術)	ハレーサルト歩車道境界ブロック	ランデス㈱	令和4年10月5日 (令和5年10月18日更新)	コンクリート原材料の約50%を反応性が高く低炭素な高炉スラグとし、低水結合材比として組成を緻密化し、塩分や水分、炭酸ガス等の劣化因子の侵入を防ぎ、高耐久・長寿命化を図ったプレキャスト製品である。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
1-04-017-3	長寿命化	高度化	区分3 (推奨技術)	ハレーサルトU型側溝	ランデス㈱	令和4年10月5日 (令和5年10月18日更新)	コンクリート原材料の約50%を反応性が高く低炭素な高炉スラグとし、低水結合材比として組成を緻密化し、塩分や水分、炭酸ガス等の劣化因子の侵入を防ぎ、高耐久・長寿命化を図ったプレキャスト製品である。 
1-04-018-3	長寿命化	高度化	区分3 (推奨技術)	ハレーサルトボックスカルバート	ランデス㈱	令和4年10月5日 (令和5年10月18日更新)	コンクリート原材料の約50%を反応性が高く低炭素な高炉スラグとし、低水結合材比として組成を緻密化し、塩分や水分、炭酸ガス等の劣化因子の侵入を防ぎ、高耐久・長寿命化を図ったプレキャスト製品である。 
1-04-019-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	アデムウォール	前田工織㈱	令和4年10月5日	従来は帯鋼補強土壁が適用されていたが、アデムウォールの二重壁構造により、盛土材料の締固めの施工性と品質、軟弱地盤への適用性、維持管理性が従来技術に比べて向上し、LCCの縮減も図った施工方法である。 
1-04-020-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	シロクマット	ロンタイ㈱広島支店	令和4年10月5日	軟岩地・硬質土壌地で使用可能な植生マットである。吹付機械が不要なため小面積地や狭窄地で特に活躍する。工場生産により品質は安定しており、施工後も雨や積雪などによる侵食を防ぎ、確かな植生を実現する。 
1-04-021-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	雑草防止工法 (防草型境界ブロック)	山陽ブロック工業㈱	令和4年10月5日	副材が不要であり、手間や積算を変えることなく、雑草の繁殖と隙間・段差の発生を防止する工法。舗装と境界ブロックの噛み合わせによって、目地部の隙間・段差の発生を防止し、防草効果を得られる技術で、除草工、補修工が不要になる。 
1-04-022-3	長寿命化	高度化	区分3	アスファルト付着防止剤 ナブエース	㈱ナブ・コーポレーション	令和4年10月5日	天然植物油脂を原料とする付着防止剤である。また、アスファルト合材に影響を与えずに良好な付着防止性能を発揮し、舗装の強度低下や劣化を防ぎ長寿命化が期待できる技術である。 
1-04-023-3	長寿命化	—	区分3	フラ付人工張芝 (センチビードグラス配合)	ロンタイ㈱広島支店	令和4年10月5日	雑草抑制効果のあるセンチビードグラスをフラ付人工張芝に配合し導入する技術である。センチビードグラスを定着させることで畦畔・ため池・道路等の法面における雑草管理が軽減できる。 
1-04-024-2	長寿命化	—	区分2	グリングリーンマット工法	㈱西日本グリーンメンテナンス	令和4年10月5日	袋状マットに植生基材を注入することで耐久性の高い植生基盤を造成し、改善した植生環境を長年に渡り維持させながら、緑化の確実性・持続性の向上を図ることのできる植生基材注入工である。 
1-04-025-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	GTフレーム工法	イビデングリーンテック㈱	令和4年10月5日	枠部材にシオクリッド、短繊維混合補強砂を使用した吹付法枠工法である。錆びない耐久性に優れた材料を使用することで、ひび割れによる鉄筋腐食が生じることなく、施設の長寿命化を図る技術である。 
1-04-026-3	長寿命化	—	区分3	省合金二相ステンレス鋼 (NSSC2120・ASTM S32304)	日鉄ステンレス㈱	令和4年10月5日	従来、水門等は鉄製SM400Iに塗装し使用していたが、メンテナンス削減を目的に、SUS304ステンレス鋼化が進んでいる。本技術では、二相鋼組織で強度を向上させたことから、従来技術よりもLCC縮減に優れている。 
1-04-027-2	長寿命化	—	区分2	防草シート「はるん田」	㈱SUMIDA	令和4年10月5日	表面にPET素材、裏張りPP(ポリプロピレン)を使用し、二層構造にすることで、高い貫入抵抗や強力な遮光性、耐薬品性を有する防草シートである。また、柔軟性が良いと同時に施工性も良い。 
1-04-028-2	長寿命化	—	区分2	長寿命補強土植生型	長寿補強土㈱	令和4年10月5日	斜面崩壊に適用する切土・地山補強土である。使用する部材を全て高耐久性部材にしているため、一般環境では100年以上の耐久性を有する。また、法面工は吹付モルタル法枠工ではなく、長寿命の金網であるため施工性が良い。 
1-04-029-2	長寿命化	—	区分2	グレーチングカーゴ (グレーチング製 高強度かご)	㈱ダイクレ	令和4年10月5日	耐久性に優れたグレーチングで構成されるふとんかご製品になる。石詰めも重機で実施でき、優れた作業性を有している。 
1-04-030-3	長寿命化	効率化	区分3 (推奨技術)	VERTICAL PANWALL (パチカルバンウォール)	矢作建設工業㈱	令和4年10月5日	表面工にプレキャストコンクリートパネルを使用し、上から下に向かって各段ごとに切土法面を補強・完成させていき、逆巻式施工によって急勾配切土斜面を構築する技術である。従来技術と比較して、品質・出来形や耐久性が向上した技術である。 
1-04-031-3	長寿命化	—	区分3	FRP検査路	富地エンジニアリング㈱	令和4年10月5日	橋梁点検に用いる検査路として、従来の鋼製検査路よりも軽量なため、現場での施工性に優れた技術である。また、耐食性に優れ、海岸部や凍結防止剤の散布地域など腐食環境の厳しい箇所においても優れた耐久性を有する。 
1-04-032-3	長寿命化	—	区分3	ひび割れ、わだち掘れに強い 改質アスファルト (シナヤカファルト)	ニチレキ㈱中国支店	令和4年10月5日	ひび割れやわだち掘れによる損傷下においても、高い抵抗性・耐久性を有するポリマー改質アスファルトである。 
1-04-033-2	長寿命化	効率化	区分2	鋼構造物表面処理用 レーザークリーニング工法 (JPL工法)	㈱平山工業	令和4年10月5日	鋼構造物の素地調整におけるパルスレーザー照射機と粉塵吸引機を統合した塗膜除去システムである。パルスレーザー照射によって素地表面の残留物が昇華・蒸発し、集塵機によって粉塵の発生が抑制されるとともに、剥離作業と並行した素地表面の塩分除去が可能となった。 

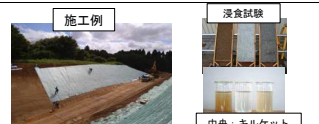
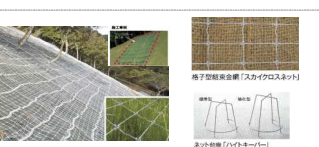
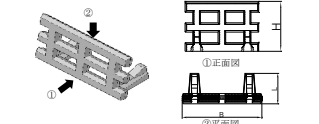
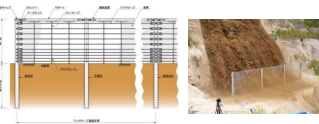

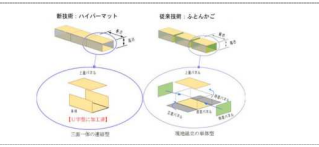
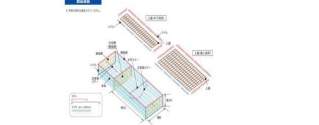
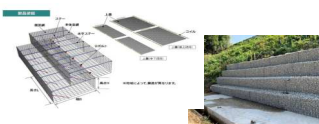
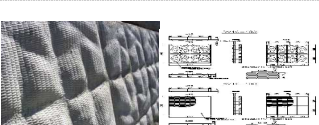
登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
1-04-034-3	長寿命化	効率化	区分3 (推奨技術)	GR-L (落ち葉対策型グレーチング)	日之出水道機器株式会社	令和4年10月5日	従来の鋼製グレーチングでは、落ち葉により排水が阻害されていた。本技術では、製品構造により排水エリアへ雨水を誘導し、落ち葉ごと排水することで長期間にわたり排水性能を持続させることが可能となった。 
1-04-035-3	長寿命化	—	区分3	LSクリートDボックスカルバート	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造したプレキャストボックスカルバートである。コンクリートの中性化深さを抑え、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-036-3	長寿命化	—	区分3	LSクリートGLウォール	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造したプレキャストL型擁壁である。コンクリートの中性化深さを抑え、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-037-3	長寿命化	—	区分3	LSクリートスタックウォール	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造した大型積みブロックである。コンクリートの中性化深さを抑え、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-038-3	長寿命化	—	区分3	LSクリートスラット側溝	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造したプレキャストスラット側溝である。コンクリートの中性化深さを抑え、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-039-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	ソイルクリート工法	日本植生株式会社	令和4年10月5日	従来の型枠を使用した吹付法砕工に比べ、複雑な型枠を用いることなく、簡易な組立枠により欠円状の法枠を形成し、施工性の改善とLCC縮減を実現した吹付法砕工である。 
1-04-040-2	長寿命化	—	区分2	LSクリートアプロンⅡ	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造したプレキャスト張り出歩道である。コンクリートの中性化深さを抑えられ、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-041-2	長寿命化	—	区分2	LSクリートトンネル監査廊用側溝	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造したプレキャストトンネル監査廊用側溝である。コンクリートの中性化深さを抑え、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-042-2	長寿命化	—	区分2	LSクリート簡易床版	大和クレス株式会社	令和4年10月5日	石灰石微粉末を混和材とした高流動コンクリートで製造したプレキャスト床版である。コンクリートが緻密になり、中性化の浸透深さを抑え、一般環境における鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上する技術である。 
1-04-043-3	長寿命化	—	区分3	レスキューパッチ	ニチレキ株式会社中国支店	令和4年10月5日	耐久性の高いポットホール材料を目指して開発した。従来の補修材より耐久性が高いため、ポットホールの再発が軽減し、再補修工事費用、交通事故の危険性が低くなることが期待できる技術である。 
1-04-044-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	IPH工法(内圧充填接合補強) (ひび割れ補修)	SGエンジニアリング株式会社	令和4年10月5日	注入位置を穿孔し、躯体内部の空気を抜く作用を持つ注入器を使用し、樹脂と置換させ、微細なひび割れまで充填が可能である。劣化因子の浸入を防ぎ、劣化進行を抑制し、構造物の長寿命化を図る技術である。 
1-04-045-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	分解促進型タックコート工法 (スーパータックソール工法)	ニチレキ株式会社中国支店	令和4年10月5日	路面温度5℃程度の低温でも、早期に分解するタックコートを実現する乳剤・散布機械で、従来技術よりも接着強度が1.7倍であり、耐久性に優れた技術である。 
1-04-046-3	長寿命化	—	区分3	レキファルトスーパー	ニチレキ株式会社中国支店	令和4年10月5日	剥離抵抗性および耐流動性に優れ、低温度化でも所定の締固め度が得られやすい橋面舗装用施工性改善型ポリマー改質アスファルトであり、従来技術と比較してLCCを縮減する技術である。 
1-04-047-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	乾式吹付耐震補強工法	Sto Cretec Japan株式会社	令和4年10月5日	鉄筋と乾式吹付システムを併用した工法(河槽阻害や建築限界に対応した薄巻補強工法)で、水セメント比が40%と低く耐久性に優れた技術である。 
1-04-048-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	コンクリート構造物の 断面修復乾式吹付工法	Sto Cretec Japan株式会社	令和4年10月5日	長距離・高所への材料運搬が可能(水平距離300m)で、鉄筋裏への充填性に優れており、水セメント比が40%と低いことから耐久性にも優れた技術である。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
1-04-049-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	IPH工法(内圧充填接合補強) (断面修復工法)	SGエンジニアリング㈱	令和4年10月5日	<p>研り落とさず、欠損部補修を行った後に注入することで、既存躯体と補修部を一体化でき、再剥落を防止する。劣化因子の浸入を防ぎ、劣化進行を抑制し、構造物の長寿命化を図る技術である。</p> 
1-04-050-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	リハビリシリンダー工法	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	令和4年10月5日	<p>超微粒子セメント系注入材及び亜硝酸リチウムを併用した注入材によって、劣化因子の侵入遮断に加え鉄筋防錆効果やASR膨張抑制効果を付与し、劣化したコンクリート構造物の品質・耐久性を向上する。</p> 
1-04-051-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	のりフレッシュ工法 (既設モルタル補修型)	ライト工業㈱	令和4年10月5日	<p>従来技術では大量に発生していた産業廃棄物(コンクリート)を大幅に削減でき、工期も短縮できる。また、背面空洞箇所には空隙充填を行い、地山と一体化が可能である。さらに、曲げ強度・曲げ靱性が向上するため、剝離に対する耐性が向上する。</p> 
1-04-052-3	長寿命化	—	区分3	SSI工法	㈱ジェイアール総研 エンジニアリング	令和4年10月5日	<p>塩分に直接作用し働きを弱める「塩分吸着剤」を添加することにより、高防錆環境を創出できる断面修復工法である。補修部位の劣化状況に最適な防錆材の使用量を設計できるため、コスト削減が可能となる。また、残存錆中の塩分を吸着、腐食の進行を抑制できるため、耐久性が向上する。</p> 
1-04-053-3	長寿命化	—	区分3	RCGインナーシール	㈱アールシーージャパン	令和4年10月5日	<p>コンクリート表面に塗布することにより、主成分の粒子コロイドがコンクリート表層部に保護層を形成し、劣化因子の浸入を防ぐ技術である。退色着色色材により、目視または写真で施工確認が可能となる。</p> 
1-04-054-3	長寿命化	—	区分3	橋梁用FRP水切り板	㈱ダイクレ	令和4年10月5日	<p>橋梁の地覆や床版下面からの桁及び支承への伝い水を防止し、腐食を抑制する技術である。FRP製であるため腐食に強く、塩害や寒冷地帯において適用した場合でも、長期間にわたり水切り性能を損ねることがない。</p> 
1-04-055-2	長寿命化	—	区分2	プロコンガードシステム	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	令和4年10月5日	<p>劣化因子の遮断を目的とした従来工法と比較して、亜硝酸リチウム系含浸材を併用する表面含浸工法であることから、塩害や中性化、ASRで劣化したコンクリート構造物の品質及び耐久性向上を期待できる。</p> 
1-04-056-3	長寿命化	—	区分3	リハビリカプセル工法	一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会	令和4年10月5日	<p>塩害・中性化の進行により不動態皮膜が破壊され、鉄筋が腐食している構造物に対して、亜硝酸リチウムの内部圧入により不動態皮膜を再生し、以後の鉄筋腐食進行を抑制する技術である。</p> 
1-04-057-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	ニューレスプ工法	日特建設㈱広島支店	令和4年10月5日	<p>既設吹付モルタル・コンクリート法面の効果が完全に喪失する前に、吹付面を研ることなく補修・補強し、法面を再構築(機能回復・向上)して長寿命化を図る吹付工法。</p> 
1-04-058-3	長寿命化	—	区分3	リパッシュ工法	㈱ピーエス三菱	令和4年10月5日	<p>既設PC構造物のグラウト充填不足部を、亜硝酸リチウム水溶液を用いて補修する工法である。また、従来技術よりも腐食抑制効果が高ことから、LCCを削減する。</p> 
1-04-059-2	長寿命化	—	区分2	支承リバイバルシステム	ダイクレ興産㈱	令和4年10月5日	<p>特殊ノズルを使用することにより、従来技術では届かなかった支承の狭隙部まで、しっかりとプラスト施工し高耐久被覆を得る。</p> 
1-04-060-3	長寿命化	効率化	区分3 (推奨技術)	シリコン粘着シートを使用した 壁高欄防水・防食工	信越化学工業㈱	令和4年10月5日	<p>従来はポリブタジエン樹脂封止による防水・防食工であったが、本技術の活用により、耐久性が向上し、LCCが削減する。また、工数削減により工期が短縮し、施工設備の合理化も可能となる。</p> 
1-04-061-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	コンクリート構造物の 断面修復材料 「ゴムラテシリーズ」	太平洋マテリアル㈱	令和4年10月5日	<p>従来技術は損傷が軽微でも鉄筋下5cmまで研りが必要であったが、新技術では損傷部のみの補修が可能である。また、特殊ポリマーの効果により乾燥収縮の低減、高い付着性、床版コンクリートと同等の静弾性係数によって、高い耐久性を実現した。</p> 
1-04-062-3	長寿命化	—	区分3	凹道埋たろう	㈱NIPPO中国支店	令和4年10月5日	<p>従来のカットバックアスファルト系常温混合物に比べ流動性が1.8倍に向上し、重交通の幹線道路や高速道路の緊急補修にも適用が可能となった技術である。また、骨材の流動性が高く、低温時の作業性も向上している。</p> 
1-05-063-2	長寿命化	—	区分2	エラスペーブ	㈱NIPPO中国支店	令和5年10月18日	<p>特殊弾力性アスファルト(エラスファルト)を用いた加熱アスファルト混合物であり、優れた疲労抵抗性により、リフレクションクラックの抑制に効果的な舗装を構築できる。</p> 
1-05-064-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	循環式プラスト工法	(一社)日本鋼構造物 循環式プラスト技術協会	令和5年10月18日	<p>耐摩耗性及び靱性が高い金属系研磨剤を使用し循環再利用するプラスト工法で、プラストの高品質を確保する。また、発生する産業廃棄物量を削減することでCO2の排出の抑制を図った環境負荷低減工法である。</p> 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
1-05-065-2	長寿命化	—	区分2	ひび割れ抵抗性 特殊改質アスファルト 【エースファルトSR】	日進化成機中国支店	令和5年10月18日	疲労ひび割れ抵抗性(柔軟性)に優れ、弾性特性を併せ持ち、改質Ⅱ型アスファルトと同等の耐流動性を有する混合物を提供できる特殊改質アスファルトである。 
1-05-066-2	長寿命化	—	区分2	アスファルト系防草シート ハヤサンS20	日進化成機中国支店	令和5年10月18日	一般的に用いられる不織布タイプの防草シートと比べ、マイクロプラスチックの発生もなく、高い遮水性と耐久性を保持しながら施工性にも優れた防草シートである。 
1-05-067-3	長寿命化	—	区分3	耐摩耗性路面標示材 ARライン	機キテック西日本支店	令和5年10月18日	特殊骨材等を含有させることで材料全体の強度改良を行っており、一般的な路面標示材と比べ耐摩耗性に優れ、ランニングコストを約20%削減する。また、塗り替え回数が減少することで、安全性の向上と経済損失が改善される。 
1-05-068-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	暗渠排水管 ミツバ・ドレン	ニホン・ドレン(株) 広島営業所	令和5年10月18日	竹束・そだ束から進化した暗渠排水管であり、スリット状の集水口なので抜群の集水効果が得られる。また、耐圧性、耐目詰まり性を有しているため、過酷な条件下でも能力を発揮する。 
1-05-069-3	長寿命化	—	区分3 (推奨技術)	アーチ・ドレン	ニホン・ドレン(株) 広島営業所	令和5年10月18日	トンネル・地下構造物・建築物等における漏水を処理する難燃性・耐衝撃性の導水樋である。従来技術と比較して、経済性の向上や長寿命化、環境性向上、メンテナンス性向上など、多くの改善が可能のため、構造物の漏水対策として広く活用可能である。 
1-05-070-2	長寿命化	—	区分2	マイルドパッチ	前田道路(株)中国支店	令和5年10月18日	水をかけて踏み固めるだけで硬化する新しいタイプの袋詰め全天候型高耐久常温混合物である。水と化学反応して硬化するため、滞水したポットホールも水を掻き出さずに補修することができる。 
1-05-071-3	長寿命化	—	区分3	リラクスファルトHT舗装	大成ロテック(株)中国支社	令和6年4月19日	リラクスファルトHTを用いたアスファルト混合物は、コンクリート舗装の目地上やクラック上のオーバーレイなどにおいてリフレクションクラックを遅延する効果があり、耐久性の向上・長寿命化を実現する。 
1-05-072-2	長寿命化	—	区分2	リハビリ断面修復工法	一般社団法人 コンクリートメンテナンス 協会	令和6年4月19日	鉄筋径の半分程度まではずり取り、鉄筋周囲は鉄筋腐食抑制効果を持つ亜硝酸リチウムを混入したポリマーセメントモルタルで埋め戻し、残りを通常のポリマーセメントモルタルで埋め戻す2層構造の断面修復工法である。 
1-05-073-3	長寿命化	—	区分3	トーコンプラス工法	東興ジオテック(株) 中国支店	令和6年4月19日	老朽化した吹付モルタル面に補強鉄筋工、繊維補強モルタル吹付工、背面の空洞注入などを行いリニューアルさせる工法である。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
2-04-001-3	効率化	長寿命化	区分3	ネット系のトンネルはく落対策工法 ハードメッシュ	前田工織㈱	令和4年10月5日	炭素繊維グリッドとガラスメッシュを一体化した難燃性ネット系のはく落対策工法であり、環境に起因した施工の制約を受けない。また、工場で製造した製品をアンカー固定の1工程で設定するため、作業員の技能差による品質の差が減少し、効率化が図られる。 
2-04-002-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	GEOTETS工法 (土留部材引抜同時充填工法)	協同組合Masters	令和4年10月5日	土留杭の引抜きと同時に充填することで、周辺地盤の沈下を抑制し安全に引抜くことが可能な工法であり、鋼材リサイクルや事業損失の未然防止に資するとともに、効率化が図られる。 
2-04-003-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	ループフェンス・Eタイプ	ベルテクス㈱	令和4年10月5日	多数の実績を有するループフェンスをベースとした、技術・実績ともに信頼性の高い崩壊土砂防護柵である。部材構成がシンプルで、脱着可能なメインターネルを使用することにより、メンテナンス性に優れるとともに、効率的な施工が可能となる。 
2-04-004-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	アーバンガードフェンス	㈱プロテック エンジニアリング	令和4年10月5日	無流水溪流の土石流・流木対策や施工現場の安全対策に有効な工法である。設置費用が安価で工程短縮も図られ、設置後も容易に除石を行うことができるため維持管理にも優れる。 
2-04-005-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	スロープガードフェンス工法	㈱プロテック エンジニアリング	令和4年10月5日	崩落土砂や落石等の危険性がある斜面に近接する民家裏などに設置し、土砂や落石から保全対象物を守るための防護柵である。ネットパネルや支柱はユニット構造で施工期間が短縮され、取り外しが容易なため維持管理にも優れる。 
2-04-006-3	効率化	—	区分3	ダイナミックレジン ストロンガードP工法	アイカ工業㈱広島支店	令和4年10月5日	橋梁などのコンクリート構造物に關し、ポリプロピレン繊維メッシュシートを使用し、鋼材腐食を抑制可能な技術である。下地コンクリートの不陸調整と繊維シート貼り付けが一度に施工でき、工程短縮が可能である。 
2-04-007-3	効率化	—	区分3	SPC(鋼管杭PC被覆防食)工法	P&KJapan㈱	令和4年10月5日	鋼管杭に透明で耐衝撃性に優れた樹脂カバーを取付け、その中に無機系防食材を注入することにより、環境に対し安全かつ母材(鉄)と反応し不働態被膜を形成させる技術。作業工程の省略により、施工期間が短縮される。 
2-04-008-3	効率化	—	区分3	マスターシール7000CR	ポリソソリューションズ㈱	令和4年10月5日	Xolotecテクノロジーを利用したコンクリート防食システムである。下水道処理施設や汚水排水などにおいて、耐久性や施工作業性、施設供用期間等の改善が図られる。 
2-04-009-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	斜面安全掘削工法(SSD工法)	洋翔建設㈱	令和4年10月5日	高所・急斜面の土工事において、ワイヤーとウィンチを用いた登坂システムにより高所斜面掘削機を吊上げ、土工事を行う工法である。本技術により安全性の向上、工程短縮、コスト削減等が期待できる。 
2-04-010-3	効率化	—	区分3	非破壊による鉄筋挿入工根入長さ測定システムNND	㈱西日本グリーン メンテナンス	令和4年10月5日	超音波による非破壊技術を用いて、鉄筋挿入工の出来形(全長)を、不可視となる施工完了後に測定するシステムである。非破壊のため、引抜工法のような再施工は不要となるとともに、管理者の安全性向上・負担軽減等も期待できる。 
2-04-011-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	スタンドライブ(SD)工法	㈱海昌	令和4年10月5日	仮設足場や大型重機を必要とせず、単管・自穿孔・二重管、7.0mまでの一般的な鉄筋挿入工(ロックボルト)が施工できる無足場ロックボルト工法である。足場の設置・撤去がなく、効率的に作業を行うことができ、また作業スペースの課題も軽減される。 
2-04-012-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	リフレドライショット工法	丸栄コンクリート工業㈱ リフレドライショット工法協会	令和4年10月5日	従来の乾式工法の欠点であった施工時の粉塵、リバウンド量を改良した、低粉塵乾式吹付システムである。湿式では実現できない長距離圧送や、最大200mmの厚付けを可能とした吹付工法で、工程短縮が可能となる。 
2-04-013-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	ガードレイン	前田工織㈱	令和4年10月5日	降雨に対する侵食防止機能を持つ植生マットである。従来工法同様の施工が可能であり、さらに施工時期を選ばないため気象状況に左右されず、確実な植生が可能となる。アンカー材の使用本数が減少すること等により、工程短縮につながる。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
2-04-014-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	小口止用サイドブロック	インフラテック㈱	令和4年10月5日	河川護岸及びブロック積み擁壁の小口止工に使用する製品。型枠設置、撤去が不要であり、ブロック積とほぼ同時に施工できることから、施工性、安全性の向上が期待できる。また、ブロック積を施工する重機で設置可能である。 
2-04-015-2	効率化	高度化	区分2	デジタル重量計「トラ・スケ」	アイウィングス㈱	令和4年10月5日	PTO(パワーテイクオフ)装備の小型から大型までのダンプトラックに搭載可能なデジタル重量計である。油圧を利用して積荷の重さを正確に計る技術であり、効率的な運搬作業が可能となるとともに、確実に積載量を守ることができる。 
2-04-016-2	効率化	—	区分2	グリーンスクラム	ロンタイ㈱広島支店	令和4年10月5日	植生土のうを大型化した技術であり、柔軟性のある大きめの網目状の目合いで、土の内部の土砂をしっかり保持しながら、植物の早期緑化を促進する技術。重機を用いて効率的な施工ができるようになる。 
2-04-017-2	効率化	—	区分2	ICT搭載型ロードスタビライザ	ニチレキ㈱中国支店	令和4年10月5日	路上路盤再生工に情報通信技術(ICT)を導入したものである。リアルタイムに施工データを確認でき施工性が向上するとともに、センサと通信環境を搭載することで、施工データをWEBで閲覧できる。 
2-04-018-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	繊維補強超速硬 ポリマーセメントモルタル 『リフレモルセットSF』	住友大阪セメント㈱	令和4年10月5日	橋梁のRC床板上面コンクリートの補修材であり、低弾性・超速硬化・高いひび割れ抵抗性を有する。はつり量を低減した薄層補修により工程が短縮できるほか、軸荷重走行試験で従来材料比4倍以上の耐久性を保持している。 
2-04-019-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	防草を意図したコンクリート 境界ブロック	防草研究会	令和4年10月5日	雑草が自ら成長を抑制する技術として開発し、除草費用ゼロの効果を実現させた技術。道路の中央分離帯、歩道境界ブロック、側溝、構造物などの目地からの雑草を抑制し、メンテナンス不要となるほか、ひび割れ、劣化等を防ぐことができる。 
2-04-020-3	効率化	—	区分3	雑草が自ら成長を止めてしまう 防草カッター工法	防草研究会	令和4年10月5日	既設境界ブロックの目地などに植生する雑草の成長を止める技術。目地部へ専用のカッター刃を使用し誘導路が確保されている限り防草効果は持続し、以後のメンテナンス費用はかからない。 
2-04-021-3	効率化	—	区分3	棒形スキャナ	㈱計測リサーチ コンサルタント	令和4年10月5日	一般のハンディスキャナと同じ原理を利用して開発した棒形のスキャナで、小径孔(Φ24.5mm~30mm)を用いてコンクリート構造物の内部状況を鮮明に記録する装置である。削孔径が小さく補修も容易であり、スケッチ作業もないため、工程短縮が可能となる。 
2-04-022-3	効率化	—	区分3	無人ヘリによる コンクリート構造物の ひび割れ検出技術	ルーチェサーチ㈱	令和4年10月5日	無人ヘリ(ドローン)に、デジタルカメラを搭載し、高所点検箇所を撮影する技術である。足場が不要となり現場調査期間の短縮、調査費用の低減および安全性・作業環境の向上となる。 
2-04-023-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	床版キャッチャー (橋面舗装調査車)	ニチレキ㈱中国支店	令和4年10月5日	電磁波技術を活用し、非破壊で橋面舗装を調査する技術であり、橋面舗装と床版上面の損傷箇所(深さと範囲)を把握し、適切な修繕方法を検討できる。開削調査に比べ工程短縮が可能となり、全面調査が可能となる。 
2-04-024-3	効率化	—	区分3	EPM (斜面侵食防止 表層土砂流出抑制 対策工法)	㈱トース広島支店	令和5年3月29日	侵食防止効果のあるマットと引張強度のある金網+アンカー(突起付きプレート及び支圧バネ、ナット)を組み合わせることで、斜面の侵食防止と表層1.0m以下までの土砂流出を継続的に抑制する工法である。 
2-04-025-3	効率化	—	区分3	Geoベルト	日鉄建材㈱中国支店	令和5年3月29日	グリッド状ベルトを格子状に敷設して法面安定化を図る工法である。また、表層浸食防止、切土・盛土法面安定化に適用できる法面表層保護工(抑制工)である。その他特長として、吹付法枠工に対して材料の小型・軽量化、施工性、経済性を向上することができる。 
2-04-026-3	効率化	長寿命化	区分3 (推奨技術)	グリーンパネル工法	㈱ダイクレ	令和5年3月29日	切土補強土工で使用される独立受圧板である。フレーム配筋組立やモルタル吹付が不要なため、吹付法枠工と比較して工程を短縮ことができ、業務の効率化を図ることができる。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
2-04-027-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	ユニットネット工法	㈱ダイカ	令和5年3月29日	<p>森林の保護、景観の保全、さらに法面の緑化も可能な環境にやさしい地山補強土工法である。また、自然斜面に対する適用性の高い工法で、コストの縮減と工期の短縮を図ることができる。</p> 
2-04-028-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	キョウジンガー	日本植生㈱広島営業所	令和5年3月29日	<p>植生マットにモルタル袋及び植生基材袋を装着した緑化基礎工付植生マットである。また、施工後に固化するモルタル袋と、袋に封入された植生基材により、地山の侵食防止と確実な緑化が期待できる。</p> 
2-04-029-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	キルネット	ロンタイ㈱広島支店	令和5年3月29日	<p>キルネットは従来から植生工に導入される各種吹付工に相当する植生能力を有し、かつ施工性と浸食防止効果に優れた工法である。また、土砂の浸食、流出を抑制し安定した保護が可能となる。</p> 
2-04-030-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	アニマルガード(鹿対策タイプ)	日本植生㈱広島営業所	令和5年3月29日	<p>植生工の上に専用金網(スカイクロスネット)を20cm程度浮かせて設置し、食害を抑制する構造である。また、部分的に金網が破損した場合も、破損箇所以外は機能が維持され、基本的な維持補修の必要がない。</p> 
2-04-031-2	効率化	—	区分2	ロックフレーム工法(S型) グリバック	極東興和㈱	令和5年3月29日	<p>ロックフレーム工法(S型)は、グリバック枠(コンクリート二次製品)を使用して排水性にすぐれ、環境にやさしい技術である。また、施工性も良く、空石積みの特長を活かした、もたれ式擁壁を構築する技術である。</p> 
2-04-032-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	ハイパーアースフェンス(HEF)工法	㈱ライテック広島事務所	令和5年3月29日	<p>高耐久・高靱性のモルタル充填鋼管柱を用い、ワイヤロープ、金網等で構成した待ち受け型防護柵である。また、1000kJレベルの落石にも対応可能など、崩壊土砂の衝撃力と堆積土圧に対する性能を実現の実験で確認している。</p> 
2-04-033-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	ECS-PILE(エクスパイル)工法 ～G-ECS及びN-ECSパイル～	㈱三誠	令和5年3月29日	<p>小中径の先端翼付き鋼管杭であり、砂礫～粘性土地盤に対応できる。また、低騒音・低振動施工のほか、根固め不要で地下水なども汚さず周辺環境負荷の少ない工法であり、狭小な現場でも対応できる技術である。さらに、無排土で残土処分不要で、工期・コストの縮減、省人省力化を図ることができる。</p> 
2-04-034-3	効率化	—	区分3	ECS-TP (エクスティピー)工法 ～鋼管杭と鋼構造の 一体接合～	㈱三誠	令和5年3月29日	<p>杭頭部に配したトッププレートにより杭と鋼構造の上部工とを直接フランジ接合することで、基礎コンクリートに係る工事を省略でき、工期短縮・工費削減・省人化を図ることができる。</p> 
2-04-035-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	セーフティクライマー工法	㈱Sakatec広島支店	令和5年3月29日	<p>高所急傾斜地の掘削・整形・除根・既設モルタル取壊・先行削孔・吹付作業等を、リモコン操作による高所無人掘削機「ケンファイター」とV字型に張設したワイヤー設置方法で、上下左右自由に移動し、より迅速かつ安全に作業する工法である。</p> 
2-04-036-3	効率化	長寿命化	区分3 (推奨技術)	「省力化かご工」 ハイパーマット多段積型	共和ハートテック㈱ 中四国営業所	令和5年3月29日	<p>従来から使用されているふとんかごの耐久性や強度を改良した階段積みかご工法である。製本体体にU字型に加工した金網を採用することで、施工性と経済性の向上を実現した。</p> 
2-04-037-3	効率化	長寿命化	区分3 (推奨技術)	「省力化かご工」 ハイパーマットKM型	共和ハートテック㈱ 中四国営業所	令和5年3月29日	<p>従来技術、かごマット(多段式)の施工性と強度を改良した階段積みかご工法(護岸工法)である。また、ハイパーマットKM型を使用することで、鉄線籠型護岸工に求められる強度・耐久性を実現する。</p> 
2-04-038-3	効率化	長寿命化	区分3 (推奨技術)	小粒石対応かご工 砕石かご20	共和ハートテック㈱ 中四国営業所	令和5年3月29日	<p>従来技術のかご製品では、150mm×200mmの割栗石等を中詰めする作業が課題であったが、砕石かご20は単粒度砕石(20～40mm)を利用可能とし、施工性を大幅に改善した製品である。</p> 
2-04-039-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	デコメッシュ	フリー工業㈱	令和5年3月29日	<p>従来はコンクリート二次製品による残存型枠(埋設型枠)や仮設型枠(合板型枠・鋼製型枠・化粧型枠)を使用していたが、組立の簡素化・脱型不要などにより、工程を著しく短縮させることが可能である。また、超軽量化・システム化により、誰でも簡単に早く施工できる。</p> 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
2-04-040-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	クイックデッキ (先行床施工式フロア型システム吊足場)	日綜産業㈱	令和5年3月29日	<p>高強度チェーンで剛性のある床を吊る技術である。また、間隔の広いチェーンピッチと無段差無隙間の床を実現することで、橋梁の桁下、建築物の天井下等に仮設作業フロアを構築する技術で、旋回式の組立・解体で安全な架設・撤去が可能である。</p> 
2-04-041-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	法面作業構台 マルチアングル工法	日綜産業㈱	令和5年3月29日	<p>法面工事で安全に作業構台を作る技術で、固定部材がシステム化され、安全性と施工性の向上を図ることができる。また、作業工数を削減することで、工程短縮と経済性向上を見込むことができる。</p> 
2-04-042-2	効率化	—	区分2	ライナープレート組立ボルト「エルボルト」	日鉄建材㈱中国支店	令和5年3月29日	<p>ライナープレートに用いる片側からの締結が可能なエル型の組立ボルトで、ボルト頭部の押さえがなくても供回りを防いで締結でき手間が削減されるため、施工性の向上を図ることができる。</p> 
2-04-043-2	効率化	—	区分2	コルゲートパイプ組立ボルト「ユニボルト」	日鉄建材㈱中国支店	令和5年3月29日	<p>コルゲートパイプ2形に用いる山・谷の波形状両方に使用可能な組立ボルトで、本技術の活用により、山・谷共通の1種類(部材点数4点)に集約され、手間と時間が削減されるため、施工性の向上を図ることができる。</p> 
2-04-044-2	効率化	—	区分2	大型植生土のう「メガ・メテルG」	日本植生㈱広島営業所	令和5年3月29日	<p>従来の植生土のうは幅40cm×長さ60cm程度を、人力により土のう製作・土のう積みを行っていたが、植生土のうを大型化することで、バックホウ等の重機による機械施工により、効率的な施工が可能になる。</p> 
2-04-045-3	効率化	長寿命化	区分3 (推奨技術)	エムコール	シンレキ工業㈱中国事業所	令和5年3月29日	<p>従来の技術では、補修箇所が早期に飛散、流動してしまうことがあったが、揮発性の高い溶剤およびアスファルト改質材等の使用により、初期安定性、耐久性、耐水性を向上させたため、補修作業の効率化が期待できる。</p> 
2-04-046-3	効率化	—	区分3	インフラ監視クラウドシステム OKIPPA 傾斜・伸縮	西松建設㈱	令和5年3月29日	<p>自営の基地局や配線の整備を必要とせず、センサボックスを設置するだけで傾斜及び伸縮監視できるシステムで、省電力かつ簡易な設備で傾斜及び伸縮監視することが可能となり、経済性及び施工性が向上を図ることができる。</p> 
2-04-047-2	効率化	—	区分2	光ファイバーセンサーによる地中変位モニタリング	沖電気工業㈱	令和5年3月29日	<p>ボーリング坑に光ファイバーを敷設、歪み変化、温度変化を計測することにより、地層面滑りや水位変化などの地中変位の発生を検出可能である。また、観測データを遠隔で常時モニタリングするシステムの構築などを行うことができる。</p> 
2-05-048-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	プレストネット工法	日本サミコン㈱	令和5年10月18日	<p>先行して地山にプレストレスを与え崩壊を未然に防止する斜面崩壊防止対策技術である。受圧板等の部材が緑化工事によって隠れるため、景観を保持することができる。</p> 
2-05-049-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	ノンフレーム工法	日鉄建材㈱ 中国支店	令和5年10月18日	<p>樹木などの植生が持つ斜面安定効果を活かしつつ、ロックボルトを多数打設して斜面を安定させる工法である。従来工法とは異なり樹木の伐採が不要であるため、施工後も自然環境をそのまま保つことができる。</p> 
2-05-050-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	クモの巣ネット工法	東亜グラウト工業㈱ 中四国支店	令和5年10月18日	<p>鉄筋組立やコンクリートを増築しない柔構造の法面安定工であり、従来の現場吹付法枠工のラス張りや法枠組立、吹付作業に代わり、ネットを敷設する工法であるため、施工性向上や工程短縮が期待できる。</p> 
2-05-051-3	効率化	—	区分3 (推奨技術)	コンクリートキャンパス	太陽工業㈱中国支店	令和5年10月18日	<p>特殊配合のドライコンクリートを立体織物に内包した構造であり、敷設後に散水することで硬化し、高耐久なコンクリート面を構築できる技術である。特殊な機械等が不要で、布剤を敷設、散水するだけの施工性が良い。</p> 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
2-05-052-3	効率化	-	区分3	BSCマット	多機能フィルター㈱	令和5年10月18日	自然界に存在する土壤藻類を法面に生育させ、周辺からの飛来植物で植生させる技術である。人工肥料のみに頼らず、自然界の植生遷移の流れを早期に形成し、現地の環境に近い形で、現地に生息している植物を効率的に法面上で生育させることができる。 
2-05-053-3	効率化	-	区分3 (推奨技術)	多機能フィルター(養生マット)	多機能フィルター㈱	令和5年10月18日	製品自体に法面保護効果が備わった侵食防止用植生マットであり、自社開発した高空隙不織布(ウェブ)の独特な繊維構造が、雨・風・凍結・乾燥など様々な障害から土壌を優しく守り、自然景観を復元することができる。 
2-05-054-3	効率化	-	区分3	メッシュウォールガード工法	太陽工業㈱中国支店	令和5年10月18日	連続箱型鋼製枠に土砂を充填して仮設落石防護柵の基礎とする工法である。路面への根入れを行わずに工事中の落石対策を可能にするため、周辺環境への影響抑制、工程の短縮を図ることができる。 
2-05-055-3	効率化	-	区分3 (推奨技術)	エコクリーンクールスーツ	ヤマダインフラテック㈱	令和5年10月18日	送気エアを冷気変換器に分割して送り、冷気に変換した上でスーツ内に送る装備であり、スーツ内の温度・湿度を下げるため熱中症対策に有効である。また、タイベックに特殊ポリマー処理を施した2層構造の素材を使用しているため強靱で破れにくく、軽くて動きやすいスーツである。 
2-05-056-3	効率化	-	区分3 (推奨技術)	浮き足場式工法「ゼニフロートX」	ゼニヤ海洋サービス㈱	令和5年10月18日	リサイクルされたポリプロピレン製の浮き足場であり、用途に合わせて組み合わせることができ、水上での点検・調査や補修工事などに使用できる。また、小型・軽量であるため、コスト削減、省力化、安全性向上が可能である。 
2-05-057-3	効率化	高度化	区分3	AUVを用いた水ソリューションサービス	㈱エイト日本技術開発	令和5年10月18日	AUVは水面や水中に設定したルート通りに自律航行する無人の水中ロボットであり、搭載したセンサーにより水中三次元地形、水中音響画像、三次元的水質等、様々なデータを取得することが可能である。 
2-05-058-3	効率化	-	区分3	ニュージャストショット工法	東興ジオテック㈱中国支店	令和6年4月19日	高炉スラグを活用した環境負荷低減型の高強度特殊モルタル吹付工である。落石発生源対策としての根固め工、岩盤崩壊対策としての岩盤接着工、亀裂充填工のほか、耐酸性にも優れるので、温泉地周辺などの酸性環境下における法面保護工として適用できる。 
2-05-059-3	効率化	-	区分3	パネル式ユニットシステム吊り足場 TOBISLIDE (トビスライド)	㈱三共	令和6年4月19日	軽量でコンパクト設計と落下と墜落を防止安全を徹底的に追求したユニット構造である。チェーン間隔も広く採光に優れた防護柵で快適な作業空間を実現し、品質・施工性・環境の向上と工程の短縮が期待できる。 
2-05-060-3	効率化	-	区分3 (推奨技術)	マルチスライド工法	山陽ブロック工業㈱	令和6年4月19日	基礎コンクリートにレールを埋設し、レール面へ勾配に影響されることなく偏りのない鋼球散布ができる粘着剤を塗布した上で、鋼球を介した上にコンクリート二次製品を配置し、その二次製品を押しや牽引等で順次、滑走させ移動し布設する技術である。 
2-05-061-3	効率化	-	区分3	全研削材・全工法対応型プラストシステム (マルチメディア・プラスト工法)	大塚刷毛製造㈱	令和6年4月19日	資機材を変更することなく、エア(オープン)プラストとバキュームプラストの両工法の施工が可能となる工法である。研削材の限定をなく、適材適所で研削材の種別を問わず施工可能となる。また、エア(オープン)プラスト施工でも研削材を回収・再利用できる。 
2-05-062-3	効率化	高度化	区分3	3次元点群測量「NFBスキャンUAVレーザシステム」	㈱セトウチ	令和6年4月19日	高発射レート・NFBスキャン機能で複雑な地表面であっても高精度、高密度な3次元点群測量が可能となり、補償測量の範囲が低減できる技術である。 
2-05-063-2	効率化	長寿命化	区分2	塗膜耐食性の迅速評価技術	マツダ㈱	令和6年4月19日	塗装部の防錆性能(腐食が始まるまでの時間)を定量的に予測する技術(装置)であり、塗装補修の出来はえが定量的に判断でき、適切な補修により費用削減ができる可能性がある。また、インフラ投資のロードマップが作成できる。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
3-04-001-3	高度化	—	区分3 (推奨技術)	EMセンサー	株式会社リサーチ コンサルタント	令和4年10月5日	円筒形のEMセンサーにPC鋼線、ワイヤー等の棒状鋼材(鉄筋以外)を挿入し、専用測定器で与えられる強制磁界による磁気の変化を測定することで鋼材の応力を直接測定することを可能にしたセンサー技術である。 
3-04-002-1	高度化	—	区分1	砂防堰堤AI自動監視システム	株式会社製作所	令和4年10月5日	AIの画像認識により、カメラ画像から砂防堰堤の土砂堆積状況確認を自動化する技術。安全性向上と省人化を図りながら、常時監視を実現できる。 
3-04-003-1	高度化	—	区分1	AI水域判定画像処理内蔵カメラ	三菱電機株式会社	令和4年10月5日	カメラ映像からAIにて水域を判定するとともに、出力映像に対し補足情報をAR表示する機能を有する技術。設定された閾値でのアラーム発報やモニターへ強制表示を行うことも可能であり、河川状況把握の迅速化に貢献できる。 
3-04-004-2	高度化	—	区分2	無線加速度センサーによる斜張橋の斜材張力モニタリング	沖電気工業株式会社	令和4年10月5日	斜張橋ケーブルの張力を加速度センサーにより計測する技術。得られたデータはマルチホップ無線伝送により遠隔で常時モニタリングでき、ケーブル張力が基準値を超えた場合には自動検知し、メールにより周知できる。 
3-04-005-2	高度化	—	区分2	無線加速度センサーによる傾斜地監視	沖電気工業株式会社	令和4年10月5日	無線加速度センサーを簡易設置し、傾斜地の傾斜度を常時モニタリングする技術。得られたデータはマルチホップ無線伝送により遠隔で常時モニタリングでき、高感度カメラにより現地の映像も定期送信できる。 
3-04-006-2	高度化	—	区分2	無線加速度センサーによる橋梁健全度モニタリング	沖電気工業株式会社	令和4年10月5日	橋梁の常時振動を加速度センサーにより計測し、固有振動数を算出する技術。得られたデータはマルチホップ無線伝送により遠隔で常時モニタリングでき、固有振動数が基準値を超えると自動検知し、メールで周知できる。 
3-04-007-3	高度化	長寿命化	区分3	グリーンファルトII型	ニチレイ株式会社中国支店	令和4年10月5日	通常のポリマー改質アスファルトII型に比べ、中温化剤を配合し製造温度を約30℃低減できる技術。CO2の排出量を約15%削減でき、地球環境の保全に寄与する。 
3-04-008-3	高度化	長寿命化	区分3	LEAB機械式フォームアスファルト混合物	前田道路株式会社	令和4年10月5日	アスファルトを特殊装置でフォーム化することで、従来のアスファルト混合物に比べて、製造温度を最大で30℃下げることができる技術。骨材加熱に使用する燃料を削減でき、CO2排出量が最大約20%低減できる。 
3-04-009-2	高度化	—	区分2	スリット応力解放法	株式会社リサーチ コンサルタント	令和4年10月5日	PC構造物の現有用応力を高精度で測定可能とした技術。高精度スキャナを用いて任意の位置・方向のひずみを解析可能であり、特に橋梁の補修・補強設計や復元設計補助のための有用な診断技術である。 
3-04-010-3	高度化	—	区分3	道路管理画像を用いた路面評価システム	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	令和4年10月5日	舗装の「ひび割れ率」の算出に、路面静止画像を利用し、AIを活用した自動判読を取り入れた技術。IR・ひび割れ・わだち掘れの損傷要因と、損傷範囲・要補修箇所を見える化した。舗装点検・劣化診断システムである。 
3-04-011-3	高度化	—	区分3	走行型高精度画像計測システム(トンネルレーザ)	中外テクノス株式会社	令和4年10月5日	トンネル覆工面に対し、4Kビデオカメラ又はラインセンサカメラを搭載した車両で、走行しながら画像を撮影する「走行型画像計測システム」である。時速40km~60kmで、0.2mm以上のひび割れの検出が可能となる。 
3-04-012-3	高度化	効率化	区分3	三菱インフラモニタリングシステム(MMSD*)	三菱電機株式会社	令和4年10月5日	ラインカメラ、高密度レーザーを車両に搭載し、交通規制なしで走行しながらトンネル覆工面や路面を計測可能となる技術。道路トンネルのひび割れ、漏水等の変状を抽出し、変状展開図や変状写真台帳として出力が可能となる。 
3-04-013-3	高度化	—	区分3 (推奨技術)	AI橋梁診断支援システム Dr.Bridge	BIPROGY株式会社 株式会社日本海コンサルタント	令和4年10月5日	橋梁点検における健全度・劣化要因判定をAIにより支援する技術である。省力化によるコスト削減と工期短縮、及び判定のばらつき抑制による品質向上が期待できる。 
3-04-014-3	高度化	—	区分3	社会インフラ画像診断サービス「ひびみつけ」	富士フイルム株式会社	令和5年3月29日	コンクリート構造物の画像からひび割れをAIで自動検出するシステム(従来は人による近接目視の記録で対応)で、チョーキングやスケッチに関わる作業が削減でき、省力化による施工性と経済性の向上を図ることができる。 
3-05-015-2	高度化	—	区分2	岩盤斜面の地震動・振動監視センサー【震介】	中央開発株式会社	令和5年10月18日	高精度の3成分MEMS型加速度計を多点配置し、地震動・車両振動を感知することで、道路管理の充実、道路の安全性向上と、岩盤崩壊のいち早い検知および崩壊の兆候現象把握を目的とする技術である。 
3-05-016-3	高度化	—	区分3	ECOフォーム	株式会社NIPPO 中国支店	令和5年10月18日	アスファルト混合物製造時にフォームド技術を活用した中温化アスファルト混合物であり、製造時の加熱温度を最大30℃低減できる。また、化石燃料消費量の削減に伴い、CO2排出量を削減できる。 
3-05-017-3	高度化	—	区分3	環境対策型アスファルト剥離剤エコポリア	バイオ燃料技術工業株式会社	令和5年10月18日	廃油(動物性油)を原料としたアスファルト剥離剤であり、原材料を生物由来にすることで、環境へのダメージを極力抑えた施工や現場作業員への安全性を確保することができる。 

登録番号	主部門	副部門	登録区分	技術名称	申請者	登録日	技術概要
3-05-018-2	高度化	—	区分2	T-eCon/境界ブロック	山陽ブロック工業㈱	令和5年10月18日	セメントを使用せず、高炉スラグを特殊な反応剤を用いて固め、CO ₂ 排出削減を極めたセメント・ゼロ型コンクリートで製造した歩車道境界ブロックである。  L=2m 
3-05-019-2	高度化	—	区分2	T-eCon/U形側溝	山陽ブロック工業㈱	令和5年10月18日	セメントを使用せず、高炉スラグを特殊な反応剤を用いて固め、CO ₂ 排出削減を極めたセメント・ゼロ型コンクリートで製造したU形側溝である。  落ち蓋式U形 セメントゼロ型 U形側溝の一例 
3-05-020-2	高度化	長寿命化	区分2	リペーパー	㈱NIPPO 中国支店	令和5年10月18日	アスファルト混合物に廃棄PET由来のポリエステル樹脂を添加することで廃棄物を再利用し、環境に配慮できる技術である。また、通常の改質アスコンと比較して高い耐久性を確保することができる。 
3-05-021-3	高度化	—	区分3	モルタル・コンクリート吹付用補強繊維 パサロンファイバー	ロンタイ㈱ 広島支店	令和5年10月18日	天然鉱物を原料としたモルタル・コンクリート吹付用の補強繊維である。従来の補強繊維と同様のクラック抑制効果に加え、馴染みの良い仕上がりと再生利用を可能とする追加効果を得ることができる。  従来の吹付用 表面に繊維の露出あり  パサロンファイバー吹付用 馴染みのよい仕上がりがなる
3-05-022-3	高度化	—	区分3	エヌエスコサンド	日鉄エンジニアリング㈱	令和5年10月18日	シャフト炉式ガス化熔融方式の一般廃棄物熔融処理施設から排出される熔融スラグであり、重金属等の有害物質をほとんど含まない天然砂相当の安全な骨材(再生砂)として利用できる。  エヌエスコサンド (熔融スラグ) 
3-05-023-3	高度化	—	区分3 (推奨技術)	走行型高速3Dトンネル 点検システムMIMM(ミーム)	計測検査㈱	令和5年10月18日	時速40~80km程度で走行しながらトンネル覆工表面のカラー画像や3次元レーザーデータを取得し、正確な寸法の撮影展開画像の作成や、内空変位の解析ができるシステムである。  走行型高速3Dトンネル 点検システム MIMM(ミーム) 
3-05-024-3	高度化	—	区分3	高精細ナローマルチビーム測深 及び船上レーザ測量システム	㈱セトウチ	令和6年4月19日	高精細で水面付近まで計測可能なナローマルチビームと高解像度のレーザを併用し、一回の計測で海底地形から護岸前面までのシームレスな3次元点群データの取得が可能となる技術である。  LIDAR WINGHEO 
3-05-025-3	高度化	—	区分3	コンクリート構造物内部の鋼材破断検査(SenriqAN)	コニカミルタ㈱	令和6年4月19日	本技術はコンクリート構造物内部の鋼材(PC鋼材や鉄筋)を磁化させ、破断による磁場の信号を捉えることで破断箇所を判定する非破壊検査方法である。本技術の活用により、破断箇所の検査速度、施工性の向上及び検査範囲の拡大が可能となり、経済性の向上が図れる。  コンクリート内の鋼材破断を容易に検査 01 磁化装置 02 磁場を捉えるDP 03 磁場を捉えるDP